

キャンパス レポート2025

● 沖縄研修旅行

11/3(月)～6(木)

中学校

11

月3日から6日まで、中学3年生は沖縄研修旅行に行きました。

古代の雰囲気でもち満ちた鍾乳洞「ガンガラーの谷」や異国情緒あふれる「国際通り」を訪れるところから始まった旅は、途中天候等が心配されることもありましたが、概ね予定通りに行程を進めることができました。世界遺産である「中城」や「首里城」の見学、マリンスポーツやさとうきび収穫、三線の演奏といった文化体験、さらにタコライスやラフテー、フーチャンプルー、ソーキ蕎麦等バラエティ豊かなメニューで構成された食事など、五感全体で沖縄を味わうことができた4日間でした。また、この研修旅行最大のテーマである平和学習について

では、次世代の語り部の方から講話を聞いたり、実際にガマに入ったり、資料館で戦時中の写真を見たりするなどの体験を経て、生徒たちは改めて「戦争は絶対にしてはいけないものだ」という気持ちを強めていたようでした。

戦後80年が経過した今、沖縄は激戦の跡を残しつつ、観光地としても発展を続けています。中学3年間の集大成ということで、4月から半年間をかけて事前学習を進めたうえで臨んだ大規模な行事でしたが、知識をただ詰め込むのではなく、実際に現地を訪れることでしか得られない学びの詰まった大変有意義な機会となりました。



シーカヤック



平和の礎



ひめゆりの塔



美々ビーチ



国際通り

高等学校

● 九州研修旅行

10/27(月)～31(金)

高

校2年生の研修旅行は10月27日から31日まで実施され、九州の特色ある文化・歴史・社会・自然を学びました。まずは熊本城を訪れ、その歴史だけでなく熊本地震からの復興の様子を学び、その後の雲仙でも大野木場小学校や水なし本陣で普賢岳噴火の爪痕を見て、災害の恐ろしさを知りました。2日目阿蘇山の火口見学では、朝は見学不可だった規制が奇跡的に解除されました。広大な景色の中、噴き上がる煙。自然の雄大さに包まれた経験です。

愛知淑徳では、中2の熱田探訪、中3の沖縄研修旅行と、平和学習を大事にしています。長崎研修旅行はその集大成です。事前学習として、名古屋市立大学の先生より「平和学」の講義を受け、愛知県内の戦争体験者の声を聞き、しおりをまとめて現地向かいました。例年通り、原爆資料館、浦上地区の戦争遺跡見学後、爆心地公園で慰霊祭を行い、自分たちの平和宣言を誓います。



太宰府天満宮



阿蘇山火口



熊本城



爆心地公園 慰霊祭

歴史的資料、被爆体験講話者の言葉に触れ、その重みを生徒たちは肌で感じていました。戦後80年を迎える本年、平和学習のさらなる深化を求めて、グループごとに長崎に住む方々を訪問し、「平和」について対話するという機会をもちました。多くの生徒たちが、「平和」とは特別なことではなく、当たり前の毎日が当たり前に続くことだというメッセージを受け取ったようです。

様々な出会いの最後に訪れた太宰府天満宮では、自分の進路祈願に加えて平和を祈った生徒も多かったことでしょう。研修旅行で感じた「平和への想いを、社会のあり方や自分の生き方にならしていかうのか、今後の探究活動が楽しみです。